

## 『違いを認め合う仲間づくり』をとおして居心地のよい学校へ！

7月16日(火)に、人権擁護委員の渡邊裕一さんと寺田公子さんに講師を務めていただき、『思いやりを育む人権教室』を開催しました。「みんなちがってみんないい」～違いを認め合う仲間づくり～をテーマに開催しました。全国中学生人権作文コンテスト入賞作品の中から3人の物語を映像化したものを視聴し、それぞれの物語の視聴を終えるごとに、ワークシートに自分なりの考えを記入して発表し、互いの考えを確認しながら人権について深く考えました。物語のタイトルと主な学びは次のとおりです。

- ① 「いじめをなくすために、今」
  - ・いじめは人権侵害である。
  - ・言葉の重み、命の大切さを自覚する。
- ② 「温かさを分け合って」
  - ・根拠のない思い込みで決めつけたり、差別したりしてはいけない。
  - ・偏見や差別の原因について、正しい知識をもち、知解すること。
- ③ 「リスペクト アザース」
  - ・お互いの違いを認め合う。
  - ・他の人の考えや生き方を尊重する。



講師の渡邊さん(左)と自分の考えを述べる3年生(右)

1年生～3年生まで積極的に考えを発表できました。講師のお二人から「お互いの人権を尊重し合い、居心地のよい学校にするために、自分たちでできることを考え、みんなで実行していきましょう。」という言葉をいただきました。これからも『違いを認め合う仲間づくり』をめざし、四中をみんなが笑顔で安心して過ごせる居心地のよい学校にしていきたいと思います。

8月26日(月)から行事が盛りだくさんの2学期がスタートします。意見が食い違うこともあると思いますが、互いの考えや違いを尊重しながら目指す学校に近づけていきたいと思います。

### 貴重な体験、ありがとうございました

7月9日(火)～11日(木)まで2年生が職場体験を、7月11日(木)に3年生がいきいきサロンをとおして、地域の方々から多くのことを学ぶ機会を与您いただきました。職場体験では、働くことの楽しさや尊さ、そして大変さを学び、将来の進路について深く考えました。いきいきサロンでは、地域の方々と一緒に過ごし、豊富な知識や経験から多くの新しい発見と学びをさせていただきました。貴重な体験の場を設けていただきありがとうございました。来年もよろしくお願ひいたします。



職場体験(左)といきいきサロン(右)